

科目名	総合日本語 I A						学期	前	期
担当教員	土井、上下、鍛冶田、大田	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	20
学習目的	日本語の基礎(話す・聞く・読む・書くの4技能)を習得する。特に文法の定着を図る								
授業内容	日本語の初級文法、会話、読解、聴解をバランスよく学ぶ								
学習目標	初級の文法、語彙、表現を使って、コミュニケーションができる。簡単な文章が読め、内容が理解できる。								
使用テキスト	みんなの日本語初級 I、文型練習帳、初級で読めるトピック25、聴解タスク								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
1	みんなの日本語初級 I 第1課、第2課				【事前】	各課の言葉、予習			
					【事後】	教科書問題、文型練習帳			
2	みんなの日本語初級 I 第3課、第4課、復習				【事前】	各課の言葉、予習			
					【事後】	教科書問題、文型練習帳			
3	みんなの日本語初級 I 第5課、第6課				【事前】	各課の言葉、予習			
					【事後】	教科書問題、文型練習帳			
4	みんなの日本語初級 I 第7課、復習				【事前】	各課の言葉、予習			
					【事後】	教科書問題、文型練習帳			
5	みんなの日本語初級 I 第8課、第9課				【事前】	各課の言葉、予習			
					【事後】	教科書問題、文型練習帳			
6	みんなの日本語初級 I 第10課、第11課				【事前】	各課の言葉、予習			
					【事後】	教科書問題、文型練習帳			
7	みんなの日本語初級 I 第12課、復習				【事前】	各課の言葉、予習			
					【事後】	教科書問題、文型練習帳			
8	みんなの日本語初級 I 第13課、14課				【事前】	各課の言葉、予習			
					【事後】	教科書問題、文型練習帳			
9	みんなの日本語初級 I 第15課、第16課、復習				【事前】	各課の言葉、予習			
					【事後】	教科書問題、文型練習帳			
10	みんなの日本語初級 I 第17課、第18課				【事前】	各課の言葉、予習			
					【事後】	教科書問題、文型練習帳			
11	みんなの日本語初級 I 第19課、復習				【事前】	各課の言葉、予習			
					【事後】	教科書問題、文型練習帳			
12	みんなの日本語初級 I 第20課、第21課				【事前】	各課の言葉、予習			
					【事後】	教科書問題、文型練習帳			
13	みんなの日本語初級 I 第22課、復習				【事前】	各課の言葉、予習			
					【事後】	教科書問題、文型練習帳			
14	みんなの日本語初級 I 第23課、第24課				【事前】	各課の言葉、予習			
					【事後】	教科書問題、文型練習帳			
15	みんなの日本語初級 I 第25課・復習				【事前】	各課の言葉、予習 教科書まとめ問題			
					【事後】	復習			
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	30 %	提出率、丁寧さ、完成度						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業態度(積極性、参加度)						
	3. テストその他	40 %	単元復習テスト、まとめテスト						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験								

科目名	初級作文ⅠA						学期	前	期
担当教員	土井、上下、鍛冶田、大田	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	既習の語彙や文型を使用し身近なテーマについて、学習者が自らが、全体構成や記述内容を工夫した作文を書く技能を身に付ける。								
授業内容	構成をフローチャート、モデル文により理解し、学習者同士の話し合いを通して、イメージを明確にし意欲的にテーマに沿った作文を書く。								
学習目標	既習の語彙や文型を的確に使用し、テーマに即した構成や内容を工夫した400字程度の作文を書くことができる。								
使用テキスト	みんなの作文(総合日本語のテキスト「みんなの日本語」に準拠したテキスト)								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
16	作文を書くための基礎として、平仮名や片仮名の正確な表記(書き順や形)を理解し、練習をする。				【事前】	平仮名、カタカナの予習プリント			
					【事後】	平仮名、片仮名プリントを反復練習			
16	ユニット1 自己紹介				【事前】	ユニット1自己紹介のモデル文を読む			
					【事後】	自己紹介文を書く			
16	ユニット2 私の部屋				【事前】	ユニット2 私の部屋のモデル文を読み、部屋の見取り図を書いてくる。			
					【事後】	私の部屋の作文を書く			
16	「私の部屋」の発表				【事前】	私の部屋の発表の準備 発表練習			
					【事後】	作文・発表の自己評価			
16	ユニット3 私の国・町				【事前】	ユニット3 私の国・町のモデル文をよんで、母国の人口、面積、観光地などの写真を準備しておく。			
					【事後】	私の国・町の作文			
17	「私の国・町」の発表				【事前】	私の国・町の発表の準備 発表の練習			
					【事後】	作文・発表の自己評価			
17	ユニット4 私の家族				【事前】	ユニット4 私の家族のモデル文を読む。家族の写真などを準備しておく。			
					【事後】	私の家族の作文			
17	「私の家族」の発表				【事前】	私の家族の発表の準備 発表練習			
					【事後】	作文・発表の自己評価			
17	ユニット5 週末				【事前】	ユニット5 週末のモデル文を読む。			
					【事後】	週末の作文を書く。			
17	ユニット6 はがき				【事前】	ユニット5のモデル文を読む			
					【事後】	はがきを書く			
18	ユニット7 プレゼント				【事前】	ユニット7 プレゼントのモデル文を読む。			
					【事後】	プレゼントの作文を書く			
18	「プレゼント」の発表				【事前】	プレゼントの発表の準備、発表練習			
					【事後】	作文・発表の自己評価			
18	ユニット8 旅行				【事前】	ユニット8 旅行のモデル文を読む			
					【事後】	旅行の作文を書く			
18	テーマ作文				【事前】				
					【事後】	テーマ作文を書く			
18	テーマ作文の発表				【事前】	テーマ作文の発表準備 発表練習			
					【事後】	作文・発表の自己評価			
	評価項目/割合		評価内容						
評価基準	1. 課題	30 %	提出状況 完成度 ていねいさ						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業中の態度(参加度・積極性)						
	3. テストその他	40 %	発表の結果						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験(7月、12月) 日本留学試験(記述)								

科目名	漢字トレーニング I A						学期	前	期
担当教員	蔣 暁東	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	基礎漢字500字をマスター、日本語の理解を促進する。								
授業内容	教科書を使用 練習問題を中心に毎回30程度の漢字を覚える。								
学習目標	基礎漢字500字の読み書きを覚える。								
使用テキスト	PRACTICAL KANJI Vol.1								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
1	確認テスト83個の漢字マスター				【事前】	テスト準備			
					【事後】	テスト見直しとテスト準備			
2	確認テスト83個の漢字マスター				【事前】	テスト準備			
					【事後】	テスト見直しとテスト準備			
3	確認テスト83個の漢字マスター				【事前】	テスト準備			
					【事後】	テスト見直しとテスト準備			
4	確認テスト83個の漢字マスター				【事前】	テスト準備			
					【事後】	テスト見直しとテスト準備			
5	確認テスト83個の漢字マスター				【事前】	テスト準備			
					【事後】	テスト見直しとテスト準備			
6	確認テスト83個の漢字マスター				【事前】	テスト準備			
					【事後】	テスト見直しとテスト準備			
7	確認テスト83個の漢字マスター				【事前】	テスト準備			
					【事後】	テスト見直しとテスト準備			
8	確認テスト83個の漢字マスター				【事前】	テスト準備			
					【事後】	テスト見直しとテスト準備			
9	確認テスト83個の漢字マスター				【事前】	テスト準備			
					【事後】	テスト見直しとテスト準備			
10	確認テスト83個の漢字マスター				【事前】	テスト準備			
					【事後】	テスト見直しとテスト準備			
11	確認テスト83個の漢字マスター				【事前】	テスト準備			
					【事後】	テスト見直しとテスト準備			
12	確認テスト83個の漢字マスター				【事前】	テスト準備			
					【事後】	テスト見直しとテスト準備			
13	確認テスト83個の漢字マスター				【事前】	テスト準備			
					【事後】	テスト見直しとテスト準備			
14	確認テスト83個の漢字マスター				【事前】	テスト準備			
					【事後】	テスト見直しとテスト準備			
15	まとめテスト				【事前】	テスト準備			
					【事後】	テスト見直し			
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	30 %	課題の提出状況						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度						
	3. テストその他	40 %	確認テスト、復習テスト						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	日本事情 I A						学期	前	期
担当教員	土井・山崎	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日本に対する理解を深め、有意義な留学生活を送るための一助とする。								
授業内容	平均的な日本人像と日本の地理について学習する。								
学習目標	日本での生活に必要な知識や技能を理解し、ルールやマナーを守れるようになる。日本の現代社会に関するいくつかの項目について理解し、答えることができるようになる。								
使用テキスト	日本総論 I								
週数	授業計画						事前・事後の学習		
4	1 課 新しい生活①異文化Uカーブの理解と現状 ②自分と関係する場所の住所③外出時の注意事項						【事前】	・1課を読んでくる。 ・語彙調べ	
							【事後】	・住所や学校名など漢字で書く練習 ・日本での生活How to問題①	
5	2 課 家の周り①学校の周辺の物と生活の関わり ②ゴミに関するルールと捨て方③郵便物と生活の関わり						【事前】	・2課を読んでくる。 ・語彙調べ ・ゴミに関するものを持ってくる。	
							【事後】	・アパート・学校間にある物でわからない物の写真を撮ってくる。 ・ゴミ出しルールについて調べておく。	
6	3 課 安全管理①交通ルールと道路標識 ②健康保険の役割と通院						【事前】	・3課を読んでくる。 ・語彙調べ	
							【事後】	・道路標識の写真を撮ってくる。 ・日本での生活How to問題②	
7	4 課 家①日本の家の特徴とその意味②訪問先でのマナー						【事前】	・4課を読んでくる。 ・語彙調べ	
							【事後】	・家の特徴に関する問題	
8	5 課 食事①様々な日本食②食べ方におけるマナー						【事前】	・5課を読んでくる。 ・語彙調べ	
							【事後】	・日本における食事のマナー問題	
9	プレゼンテーション「日本のここが（これが）わからない！」①①日本に来てからの様々な疑問の提示②解決策の提示						【事前】	・日本生活における疑問のリストアップ	
							【事後】	・プレゼンに使用する原稿、写真、資料の事前送信	
10	プレゼンテーション「日本のここが（これが）わからない！」②①プレゼンテーションのシナリオの検討②プレゼンテーションの練習						【事前】	・プレゼン原稿読み上げ練習	
							【事後】	・相互評価表の「感想欄」「今後の検討課題」についてまとめる。	
11	6 課 アルバイト①留学生のアルバイトに係る遵守規定②アルバイトを始めるために必要な書類等③履歴書の書き方						【事前】	・6課を読んでくる。 ・語彙調べ	
							【事後】	・アルバイト注意事項チェックシートの記入 ・復習 A (P26, 27)	
12	7 課 日本の国土①日本のイメージ②日本の特徴						【事前】	・7課を読んでくる。 ・語彙調べ	
							【事後】	・「日本という国」について感想文を書く。	
13	8 課 ライフサイクル①日本の行事②日本人の一生						【事前】	・8課を読んでくる。 ・語彙調べ	
							【事後】	・「日本と私の国の違い」について作文を書く。	
14	9 課 文化①日本の伝統文化②日本人のレジャー						【事前】	・9課を読んでくる。 ・語彙調べ	
							【事後】	・「私の国の伝統文化」について作文を書く。	
15	10 課 制度①日本国憲法②日本の行政（三権分立と選挙）						【事前】	・10課を読んでくる。 ・語彙調べ	
							【事後】	・「私の国の政治・制度」について作文を書く。	
16	11 課 経済と産業①日本経済と家計②日本の産業と現状						【事前】	・11課を読んでくる。 ・語彙調べ	
							【事後】	・「私の国の産業の特色」について作文を書く。	
17	12 課 歴史①日本の歴史②有名な歴史上の人物とエピソード						【事前】	・12課を読んでくる。 ・語彙調べ	
							【事後】	・「私の国の歴史」についてエピソードを一つ取り上げ、作文を書く。	
18	日本についてのまとめ①課別のミニテスト②日本についての感想発表						【事前】	・テスト対策（復習）	
							【事後】	・テストの再点検	
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	30%	課題や各種書類の提出状況						
	2. 授業姿勢	30%	出席率、授業中の態度、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40%	学内外の各種行事や活動への参加状況						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	生活日本語 I A						学期	前	期
担当教員	折田真一	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日本の様々なルールやマナーを理解し、日本の社会や学校生活にうまく適応できるようになる。								
授業内容	日本での生活、学校生活に必須の日本語と情報を提供し、マナー指導を行う。								
学習目標	ルールやマナーを守り、諸活動に参加できる。また私生活やバイト先でも安定した人間関係を維持し、日本の社会に順応する。								
使用テキスト	なし（適宜プリントなど）								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	生活に必要なルールとマナー1日本語CanDo紹介 自己分析					【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる		
						【事後】	自己分析（CanDo）を各自する		
2	生活に必要なルールとマナー2目標設定（CanDo）					【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる		
						【事後】	目標を設定する（CanDo）		
3	生活に必要なルールとマナー3地域活動紹介1目標確認（CanDo）学習項目設定					【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる		
						【事後】	学習項目の設定		
4	生活に必要なルールとマナー4地域活動紹介2学習項目チェック					【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
5	生活に必要なルールとマナー5地域を知る1日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
6	生活に必要なルールとマナー6地域を知る2日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
7	生活に必要なルールとマナー7地域を知る3日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
8	生活に必要なルールとマナー8地域を知る4日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
9	生活に必要なルールとマナー9地域を知る5日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
10	将来をデザインする1地域で活動する1日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
11	将来をデザインする1地域で活動する2日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
12	将来をデザインする2地域で活動する3日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
13	進路指導1日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
14	進路指導2日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
15	進路指導3日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
	評価項目/割合					評価内容			
評価基準	1. 課題	30%	課題や各種書類の提出状況						
	2. 授業姿勢	30%	出席率、授業中の態度、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40%	学内外の各種行事や活動への参加状況						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	生活日本語 I A						学期	前	期
担当教員	折田真一	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日本の様々なルールやマナーを理解し、日本の社会や学校生活にうまく適応できるようになる。								
授業内容	日本での生活、学校生活に必要な日本語と情報を提供し、マナー指導を行う。								
学習目標	ルールやマナーを守り、諸活動に参加できる。また私生活やバイト先でも安定した人間関係を維持し、日本の社会に順応する。								
使用テキスト	なし（適直プリントなど）								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
16	能力試験対策 1 15週の地域活動振り返り					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
16	能力試験対策 2 15週の地域活動振り返り					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
16	能力試験対策 3 15週の地域活動振り返り					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
16	能力試験対策 4 15週の地域活動まとめ					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
16	能力試験対策 5 15週の地域活動まとめ					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
17	能力試験対策 6 15週の地域活動まとめ					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
17	能力試験対策 7 15週の地域活動準備					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
17	能力試験対策 8 15週の地域活動準備					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
17	能力試験対策 9 15週の地域活動準備					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
17	将来をデザインする 1 圏域で活動する 1 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
18	将来をデザインする 2 圏域で活動する 2 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
18	将来をデザインする 3 圏域で活動する 3 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
18	進路指導 1 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
18	進路指導 2 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
18	進路指導 3 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
評価項目/割合		評価内容							
評価基準	1. 課題	30%	課題や各種書類の提出状況						
	2. 授業姿勢	30%	出席率、授業中の態度、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40%	学内外の各種行事や活動への参加状況						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	総合日本語ⅡA						学期	前	期	期
担当教員	大田 千津	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	8	
学習目的	初中級の「読む・書く」「話す・聞く」の総合的な言語能力を身につける									
授業内容	初中級の文法、日本の文化や習慣を理解するための必要な表現を学ぶ									
学習目標	初中級文法・初中級表現を理解する N3合格									
使用テキスト	中級へ行こう									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	中級へ行こう 第1課	【事前】	第1課 単語練習 漢字の読み練習							
		【事後】	第1課 文型復習 音読練習							
2	中級へ行こう 第2課	【事前】	第2課 単語練習 漢字の読み練習							
		【事後】	第2課 文型復習 音読練習							
3	第1課 第2課 復習 日本語能力試験問題	【事前】	第1課 第2課 復習							
		【事後】	日本語能力試験問題							
4	中級へ行こう 第3課	【事前】	第3課 単語練習 漢字の読み練習							
		【事後】	第3課 文型復習 音読練習							
5	中級へ行こう 第4課	【事前】	第4課 単語練習 漢字の読み練習							
		【事後】	第4課 文型復習 音読練習							
6	第3課 第4課 復習 日本語能力試験問題	【事前】	第2課 第3課 復習							
		【事後】	日本語能力試験問題							
7	中級へ行こう 第5課	【事前】	第5課 単語練習 漢字の読み練習							
		【事後】	第5課 文型復習 音読練習							
8	中級へ行こう 第6課	【事前】	第6課 単語練習 漢字読み練習							
		【事後】	第6課 文型復習 音読練習							
9	第5課 第6課復習 日本語能力試験問題	【事前】	第5課 第6課 復習							
		【事後】	日本語能力試験問題							
10	中級へ行こう 第7課	【事前】	第7課 単語練習 漢字読み練習							
		【事後】	第7課 文型復習 音読練習							
11	中級へ行こう 第8課	【事前】	第8課 単語練習 漢字読み練習							
		【事後】	第8課 文型復習 音読練習							
12	第7課 第8課復習 日本語能力試験問題	【事前】	第7課 第8課 復習							
		【事後】	日本語能力試験問題							
13	中級へ行こう 第9課	【事前】	第9課 単語練習 漢字読み練習							
		【事後】	第9課 文型復習 音読練習							
14	中級へ行こう 第10課	【事前】	第10課 単語練習 漢字読み練習							
		【事後】	第10課 文型復習 音読練習							
15	第9課 第10課復習 日本語能力試験問題	【事前】	第9課 第10課 復習							
		【事後】	日本語能力試験問題							
評価項目/割合		評価内容								
評価基準	1. 課題	30 %	提出状況 完成度 ていねいさ							
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業中の態度(参加度 積極性)							
	3. テストその他	40 %	単元復習テスト							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験									

科目名	総合日本語ⅡB						学期	後 期	
担当教員	山崎 真理子	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	8
学習目的	中上級の「読む・書く」「話す・聞く」の総合的な言語能力を身につけ、論理思考力、発信力を鍛える								
授業内容	中上級の文法、日本の文化や習慣を理解するための必要な表現を学ぶ。プレゼンテーション								
学習目標	中上級文法・中上級表現を理解する N3合格								
使用テキスト	東京大学教養学部のアカデミック・ジャパニーズ J-PEAK 中級								
週数							事前・事後の学習		
1	Unit 1 食べ物・飲み物の歴史	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
2	Unit 1 食べ物・飲み物の歴史	【事前】	プレゼンテーションの準備						
		【事後】	文型復習						
3	Unit 2 田舎に住むか・都会に住むか	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
4	Unit 2 田舎に住むか・都会に住むか	【事前】	作文の準備						
		【事後】	文型復習						
5	復習テスト 日本語能力試験対策	【事前】	日本語能力試験問題						
		【事後】	日本語能力試験問題						
6	Unit 4 日本各地の魅力	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
7	Unit 4 日本各地の魅力	【事前】	プレゼンテーションの準備						
		【事後】	文型復習						
8	Unit 5 新しい技術の影響	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
9	Unit 5 新しい技術の影響	【事前】	作文の準備						
		【事後】	文型復習						
10	復習テスト日本語能力試験対策	【事前】	日本語能力試験問題						
		【事後】	日本語能力試験問題						
11	Unit 6 やる気について	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
12	Unit 6 やる気について	【事前】	プレゼンテーションの準備						
		【事後】	文型復習						
13	Unit 8 生き物を守ろう	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
14	Unit 8 生き物を守ろう	【事前】	作文の準備						
		【事後】	文型復習						
15	プレゼンテーション	【事前】	プレゼンテーションの練習						
		【事後】	プレゼンテーションの自己評価						
評価項目/割合		評価内容							
評価基準	1. 課題	30 %	提出状況 完成度 ていねいさ						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業中の態度(参加度 積極性)						
	3. テストその他	40 %	単元復習テスト プレゼンテーション						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験								

日本語学科		学科		2年課程				2		年 1組		
科目名	聴解ⅡA						学期	前		期		
担当教員	谷野 美代子		科目区分	専門		授業方法	講義		履修分類	必修		
単位数	4											
学習目的	既習の文法や語彙を確実に聞き取り、日常生活に応用できる総合的な聴解力と運用力を養う。											
授業内容	授業冒頭でキーとなる既習文法をまず復習し、その後問題文(基礎練習・会話文)を聴く。また、適宜能力試験模擬問題も聴く。											
学習目標	様々な聞き取り行動における運用能力を高める。最終的には日本語能力試験N3の合格を目指す。											
使用テキスト	新中級毎日の聞き取り50日上・下 JLPT聴解N3ポイント&プラクティス パターン別徹底ドリルN3											
週数	授業計画						事前・事後の学習					
1	今期授業についてのオリエンテーション 毎日聞き取り1課 ポイント&プラクティス課題理解問題の解説と練習						【事前】					
							【事後】					
2	毎日の聞き取り2課 ポイント&プラクティス発話表現問題の解説と練習						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
3	毎日の聞き取り3課 ポイント&プラクティスポイント理解の問題解説と練習						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
4	毎日の聞き取り4課 ポイント&プラクティス発話表現の解説と練習						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
5	毎日の聞き取り5課 ポイント&プラクティス概要理解の問題。解説と練習						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
6	毎日の聞き取り6課 ポイント&プラクティス即時応答の解説と練習1回目						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
7	毎日の聞き取り7課 ポイント&プラクティス即時応答の解説と練習2回目						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
8	毎日の聞き取り8課 ポイント&プラクティス発話表現問題の解説と練習						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
9	毎日の聞き取り9課 ポイント&プラクティス概要理解問題の解説と練習						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
10	毎日の聞き取り10課 ポイント&プラクティス総合練習						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
11	毎日の聞き取り11課 ポイント&プラクティス模擬試験						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
12	毎日の聞き取り12課 徹底ドリルN3 課題理解						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
13	毎日の聞き取り13課 徹底ドリルN3ポイント理解						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
14	毎日の聞き取り14課 徹底ドリルN3 概要理解						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
15	毎日の聞き取り15課 徹底ドリルN3 発話表現						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
評価項目/割合			評価内容									
評価基準	1. 課題	30%	提出状況、完成度、ていねいさ									
	2. 授業姿勢	30%	出席率、従業中の態度(参加度、積極性)、忘れ物の有無									
	3. テストその他	40%	定期テストの結果									
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。											
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験(7月、12月)、日本留学試験(6月、11月)											

		日本語 学科		2年課程				2		年 1組		
科目名		聴解ⅡB						学期		後 期		
担当教員		谷野 美代子		科目区分 専門		授業方法 講義		履修分類 必修		単位数 4		
学習目的		日本語能力試験の聴解問題対策、進学後の学校生活の中で様々な聞き取りに対応する										
授業内容		分野別の語彙を徹底的に習得し、能力試験の最新の出題傾向に対応した練習を行う										
学習目標		能力試験の聴解を身に付け、12月の能力試験に合格する。										
使用テキスト		毎日の聞き取り中上級・徹底ドリルN2・留学生のためのアカデミックジャパニーズ聴解中級										
週数		授業計画					事前・事後の学習					
1	今後の講義についてのオリエンテーリング アカデミック1課 毎日の聞き取り1課 徹底ドリルN2						【事前】					
							【事後】					
2	アカデミック2課 毎日の聞き取り2課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
3	アカデミック3課 毎日の聞き取り3課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
4	アカデミック4課 毎日の聞き取り4課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
5	アカデミック5課 毎日の聞き取り5課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
6	アカデミック6課 毎日の聞き取り6課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
7	アカデミック7課 毎日の聞き取り7課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
8	アカデミック8課 毎日の聞き取り8課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
9	アカデミック9課 毎日の聞き取り9課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
10	アカデミック10課 毎日の聞き取り10課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
11	アカデミック11課 毎日の聞き取り11課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
12	アカデミック12課 毎日の聞き取り12課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
13	アカデミック13課 毎日の聞き取り13課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
14	アカデミック14課 毎日の聞き取り14課 徹底ドリル						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
15	アカデミック15課 毎日の聞き取り15課 今学期のまとめ						【事前】	前回の復習、新出語の調べ				
							【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする				
		評価項目/割合			評価内容							
評価基準	1. 課題	30	%		予習(新出語彙の意味を調べる)をしてあるか。スクリプト音読の完成度							
	2. 授業姿勢	30	%		出席率、授業中の態度(積極性、参加度)、忘れ物の有無							
	3. テストその他	40	%		各終了後の復習テスト、留学試験結果、能力試験結果							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。											
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本留学試験(6月、11月)、日本語能力試験(7月、12月)											

科目名	読解ⅡA						学期	前 期	
担当教員	山崎真理子	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	4
学習目的	いろいろな読み物を通して、速く正解に読み取る力を身につける。日本社会についての知識を得るだけでなく、社会的なテーマについて自ら考えていく力を身につける。								
授業内容	読解のための技術を学ぶ								
学習目標	長文になれる N3読解がわかる								
使用テキスト	話す・書くにつながる日本語読解(中級) ポイント&プラクティス読解N3								
週数	授業計画						事前・事後の学習		
1	第1課	ポイント&プラクティス読解N3 1課	【事前】	単語練習					
			【事後】	音読練習					
2	第2課	ポイント&プラクティス読解N3 2課	【事前】	単語練習					
			【事後】	音読練習					
3	第3課	ポイント&プラクティス読解N3 3課	【事前】	単語練習					
			【事後】	日本語能力試験問題					
4	第1課～第3課復習テスト	ポイント&プラクティス読解N3 4課	【事前】	第1課～第3課復習					
			【事後】	日本語能力試験問題					
5	第4課	ポイント&プラクティス読解N3 5課	【事前】	単語練習					
			【事後】	音読練習					
6	第5課	ポイント&プラクティス読解N3 6課	【事前】	単語練習					
			【事後】	音読練習					
7	第6課	ポイント&プラクティス読解N3 7課	【事前】	単語練習					
			【事後】	音読練習					
8	第4課～第6課復習テスト	ポイント&プラクティス読解N3 8課	【事前】	第4課～第6課復習					
			【事後】	日本語能力試験問題					
9	第7課	ポイント&プラクティス読解N3 9課	【事前】	単語練習					
			【事後】	音読練習					
10	第8課	ポイント&プラクティス読解N3 10課	【事前】	単語練習					
			【事後】	音読練習					
11	第9課	ポイント&プラクティス読解N3 11課	【事前】	単語練習					
			【事後】	音読練習					
12	ポイント&プラクティス読解N3 12課	日本語能力試験対策	【事前】	第10～12課 復習					
			【事後】	日本語能力試験問題					
13	日本語能力試験対策		【事前】	日本語能力試験問題					
			【事後】	日本語能力試験問題					
14	第10課		【事前】	単語練習					
			【事後】	音読練習					
15	第7課～第10課復習テスト		【事前】	第7課～第10課 復習					
			【事後】	日本語能力試験問題					
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	30 %	提出状況 完成度 ていねいさ						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業中の態度(参加度 積極性)						
	3. テストその他	40 %	単元復習テスト						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験								

科目名	読解ⅡB						学期	前 期	
担当教員	山崎真理子	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	4
学習目的	いろいろな読み物を通して、速く正解に読み取る力を身につける。日本社会についての知識を得るだけでなく、社会的なテーマについて自ら考えていく力を身につける。								
授業内容	読解のための技術を学ぶ								
学習目標	長文になれる N3読解がわかる								
使用テキスト	留学生の日本語読解編								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
1	第1課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
2	第2課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
3	第3課	【事前】	単語練習						
		【事後】	日本語能力試験問題						
4	第1課～第3課復習テスト 日本語能力試験対策	【事前】	第1課～第3課復習						
		【事後】	日本語能力試験問題						
5	第4課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
6	第5課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
7	第6課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
8	第4課～第6課復習テスト 日本語能力試験対策	【事前】	第4課～第6課復習						
		【事後】	日本語能力試験問題						
9	第7課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
10	第8課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
11	第9課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
12	第7課～第9課復習テスト 日本語能力試験対策	【事前】	第7課～第9課 復習						
		【事後】	日本語能力試験問題						
13	第10課 プレゼンテーションの準備	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習 プレゼンテーションの準備						
14	第11課 プレゼンテーションの準備	【事前】	単語練習 プレゼンテーションの準備						
		【事後】	音読練習 プレゼンテーションの練習						
15	第10課～第11課復習テスト プレゼンテーション	【事前】	第10課～第11課 復習 プレゼンテーションの練習						
		【事後】	プレゼンテーションの振り返り						
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	30 %	提出状況 完成度 ていねいさ						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業中の態度(参加度 積極性)						
	3. テストその他	40 %	単元復習テスト						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験								

科目名	作文ⅡA						学期	前	
担当教員	上下、大田、谷野、山崎	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日常生活や進学準備のために、多面的な作文能力を身につける								
授業内容	テーマをもとに書かれたモデル文を読み、初中級程度の文法と語彙を使って文章を書く。200字程度から始め、最終的には400字程度の長文を書く。								
学習目標	身近なテーマについて400字程度の文章がかける。また自分の意見を、理由を示しながら論理的に書くことができる。								
使用テキスト	学ぼう！にほんご 作文練習帳								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
1	第1節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
2	第1節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
3	第2節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
4	第2節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
5	第3節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
6	第3節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
7	第4節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
8	第4節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
9	第5節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
10	第5節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
11	第6節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
12	第6節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
13	第7節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
14	第7節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
15	第1節～第7節の復習	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
		評価項目/割合		評価内容					
評価基準	1. 課題	30%	提出状況、完成度、ていねいさ						
	2. 授業姿勢	30%	出席率、授業中の態度(参加度、積極性)、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40%	定期テスト						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本留学試験(6月、11月) 日本語留学試験(7月、12月)								

科目名	作文ⅡB						学期	後 期	
担当教員	上下、大田、谷野、山崎	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日常生活や進学準備のために、多面的な作文能力を身につける								
授業内容	テーマをもとに書かれたモデル文を読み、初中級程度の文法と語彙を使って文章を書く。200字程度から始め、最終的には400字程度の長文を書く。								
学習目標	身近なテーマについて400字程度の文章がかける。また自分の意見を、理由を示しながら論理的に書くことができる。								
使用テキスト	学ぼう！にほんご 作文練習帳								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
1	第8節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
2	第8節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
3	第9節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
4	第9節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
5	第10節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
6	第10節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
7	第11節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
8	第11節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
9	第12節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
10	第12節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
11	第13節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
12	第13節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
13	第14節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
14	第14節	【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
		【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する						
15	第8節～第14節の復習	【事前】	テーマにあった作文材料を集めておく						
		【事後】	春休みの課題						
	評価項目/割合		評価内容						
評価基準	1. 課題	30 %	提出状況、完成度、ていねいさ						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度(参加度、積極性)、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40 %	課題完成度、留学試験記述						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	大学、専門学校の受験(小論文、作文)								

科目名	会話ⅡA						学期	前 期	
	上下 友佳理	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	実際のコミュニケーション場面で「できる」ことを増やす。異なる文化を理解し尊重する姿勢を培う。								
授業内容	具体的な文脈や場面と結びつけながら、コミュニケーション達成に必要な知識・能力を学習する。								
学習目標	談話構成を考えながら、自分の考えや意見を述べることができる。場面や人間関係に合わせた適切なやりとりをすることができる。								
使用テキスト	まるごと 日本のことばと文化 中級1								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
1	今後の講義についてのオリエンテーリング トピック1	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
2	トピック1	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
3	トピック1	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
4	トピック2	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
5	トピック2	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
6	トピック2	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
7	トピック3	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
8	トピック3	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
9	トピック3	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
10	復習・テスト	【事前】	トピック1-3復習						
		【事後】	トピック1-3復習						
11	トピック4	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
12	トピック4	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
13	トピック4	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
14	トピック5	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
15	トピック5	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
	評価項目/割合			評 価 内 容					
評価 基準	1. 課題	30 %	提出率 丁寧さ 完成度						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 参加度 積極性						
	3. テストその他	40 %	小テスト 単元テスト まとめテスト						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検 定・課外 授業実施 予定・そ の他	日本語能力試験・大学、専門学校の受験(面接)								

科目名	会話ⅡB						学期	後 期	
担当教員	上下 友佳理	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	実際のコミュニケーション場面で「できる」ことを増やす。異なる文化を理解し尊重する姿勢を培う。								
授業内容	具体的な文脈や場面と結びつけながら、コミュニケーション達成に必要な知識・能力を学習する。								
学習目標	談話構成を考えながら、自分の考えや意見を述べるができる。場面や人間関係に合わせた適切なやりとりをすることができる。								
使用テキスト	まるごと 日本のことばと文化 中級1								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
1	トピック5	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
2	トピック6	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
3	トピック6	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
4	トピック6	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	トピック4-6復習		
5	復習・テスト	【事前】	トピック4-6復習			【事後】	トピック4-6復習		
		【事後】	トピック4-6復習			【事前】	語彙		
6	トピック7	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
7	トピック7	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
8	トピック7	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
9	トピック8	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
10	トピック8	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
11	トピック8	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
12	トピック9	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
13	トピック9	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
14	トピック9	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	トピック7-9復習		
15	復習・テスト	【事前】	トピック7-9復習			【事後】	トピック7-9復習		
		【事後】	トピック7-9復習			【事前】	トピック7-9復習		
		評価項目/割合			評価内容				
評価基準	1. 課題	30 %	提出率 丁寧さ 完成度						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 参加度 積極性						
	3. テストその他	40 %	小テスト 単元テスト まとめテスト						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験・大学、専門学校の受験(面接)								

科目名	能力試験対策ⅡA							学期	前 期	
担当教員	上下 友佳理	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2	
学習目的	N2、N3、N4取得									
授業内容	試験問題演習									
学習目標	各自目標級の言語知識(文字・語彙・文法・読解)・聴解スコアを70%まで取れる									
使用テキスト	日本語能力試験対策問題集									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	今後の講義についてのオリエンテーリング 問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
2	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
3	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
4	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
5	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
6	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
7	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
8	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
9	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
10	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
11	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
12	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
13	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
14	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
15	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
評価項目/割合		評 価 内 容								
評価基準	1. 課題	30 %	提出率 提出期限 添削後の仕上げの提出 丁寧さ							
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業態度(積極性、参加度) 課題ファイルの整理、忘れ物の有無							
	3. テストその他	40 %	小テスト、能力試験成績							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験(7月、12月)									

科目名	能力試験対策ⅡB						学期	後 期	
担当教員	上下 友佳理	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	N2、N3、N4取得								
授業内容	試験問題演習								
学習目標	各自目標級の言語知識(文字・語彙・文法・読解)・聴解スコアを70%まで取れる								
使用テキスト	日本語能力試験対策問題集								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
2	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
3	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
4	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
5	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
6	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
7	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
8	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
9	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
10	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
11	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
12	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
13	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
14	問題演習	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
15	模擬試験	【事前】							
		【事後】	問題を解いてくる						
評価項目/割合		評 価 内 容							
評価基準	1. 課題	30 %	提出率 提出期限 添削後の仕上げの提出 丁寧さ						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業態度(積極性、参加度) 課題ファイルの整理、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40 %	小テスト、能力試験成績						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験(7月、12月)								

科目名	漢字トレーニングⅡA						学期	前 期	
担当教員	蔣 暁東	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	基礎漢字1000字をマスター、日本語の理解を促進する。								
授業内容	プリント使用。練習問題を中心に毎回80の漢字を覚える。								
学習目標	基礎漢字1000字の読み書きを覚える。								
使用テキスト	なし								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
1	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
2	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
3	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
4	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
5	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
6	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
7	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
8	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
9	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
10	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
11	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
12	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
13	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
14	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
15	総復習期末テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
	評価項目/割合	評価内容							
評価基準	1. 課題	30 %	課題や各種書類の提出状況						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40 %	学内外の各種行事や活動への参加状況						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	実践日本語ⅡA						学期	前	期
担当教員	折田 真一	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
授業目的	N2レベル突破、学校認定の学校への進学実現、地域貢献活動の目標達成、								
授業内容	N2レベル突破のための日本語学習、進学指導、地域貢献活動								
授業目標	N2レベル以上合格、学校認定の学校への進学、地域貢献活動の目標にむけた活動実現								
使用テキスト	特に定めない。適宜、自作資料を活用								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
1	基礎日本語カテスト 進学のアウトライン	【事前】	テスト事前学習						
		【事後】	自分なりの進学の意義をまとめる						
2	基礎日本語カテスト 自己分析	【事前】	テスト事前学習						
		【事後】	自己分析シートを書いてくる						
3	SDGsと地学一体の理解 地域貢献活動のロードマップ CanDoの目標設定について	【事前】	SDGs事前調べ						
		【事後】	自己分析シートを完成させる						
4	地域貢献活動1 Cando 評価表チェック	【事前】	目標設定シート記入						
		【事後】	評価表完成						
5	地域貢献活動2 CanDo 目標設定	【事前】	評価表完成						
		【事後】	目標シート記入						
6	地域貢献活動3 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
7	地域貢献活動4 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
8	地域貢献活動5 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
9	地域貢献活動6 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
10	地域貢献活動7 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
11	地域貢献活動8 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
12	地域貢献活動9 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
13	地域貢献活動10 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
14	地域貢献活動11 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
15	地域貢献活動12 日本語基礎カテスト CanDo評価チェック	【事前】	テスト準備						
		【事後】	チェック表の完成						
	評価項目/割合	評価内容							
評価基準	1. 課題 30%	提出率、ていねい度、完成度							
	2. 授業姿勢 30%	出席率、授業中の態度（積極性、参加度）、忘れ物の有無							
	3. テストその他 40%	受験、進学に係る資料の提出							
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	実践日本語ⅡB						学期	後	期
担当教員	折田 真一	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
授業目的	N2レベル突破、学校認定の学校への進学実現、地域貢献活動の目標達成、								
授業内容	N2レベル突破のための日本語学習、進学指導、地域貢献活動								
授業目標	N2以上合格、学校認定の学校への進学、地域貢献活動の目標にむけた活動実現								
使用テキスト	特に定めない。適宜、自作資料を活用								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
1	基礎日本語カテスト 進学のアウトライン	【事前】	テスト事前学習						
		【事後】	自分なりの進学の意義をまとめる						
2	基礎日本語カテスト 自己分析	【事前】	テスト事前学習						
		【事後】	自己分析シートを書いてくる						
3	SDGsと地学一体の理解 地域貢献活動のロードマップ CanDoの目標設定について	【事前】	SDGs事前調べ						
		【事後】	自己分析シートを完成させる						
4	地域貢献活動1 Cando 評価表チェック	【事前】	目標設定シート記入						
		【事後】	評価表完成						
5	地域貢献活動2 CanDo 目標設定	【事前】	評価表完成						
		【事後】	目標シート記入						
6	地域貢献活動3 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
7	地域貢献活動4 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
8	地域貢献活動5 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
9	地域貢献活動6 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
10	地域貢献活動7 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
11	地域貢献活動8 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
12	地域貢献活動9 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
13	地域貢献活動10 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
14	地域貢献活動11 日本語基礎カテスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
15	地域貢献活動12 日本語基礎カテスト CanDo評価チェック	【事前】	テスト準備						
		【事後】	チェック表の完成						
		評価項目/割合		評価内容					
評価基準	1. 課題	30%	提出率、ていねい度、完成度						
	2. 授業姿勢	30%	出席率、授業中の態度（積極性、参加度）、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40%	受験、進学に係る資料の提出						
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検 定・課外 授業実施 予定・そ の他									

科目名	実践日本語ⅡA						学期	前	期
担当教員	折田 真一	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
授業目的	卒業成果発表会の基礎情報の獲得								
授業内容	三ヶ・戸破地区のフィールドワーク								
授業目標	活動項目の達成								
使用テキスト	なし								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
16	卒業成果発表会のロードマップ確認	【事前】	ロードマップ準備						
		【事後】	各自の担当を考える						
16	地域フィールドワーク計画の共有	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
16	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
16	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
16	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
18	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
18	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
18	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
18	活動の総括	【事前】	準備を進める						
		【事後】	総括プリント						
評価項目/割合		評価内容							
評価基準	1. 課題 30%	提出率、ていねい度、完成度							
	2. 授業姿勢 30%	出席率、授業中の態度（積極性、参加度）、忘れ物の有無							
	3. テストその他 40%	受験、進学に係る資料の提出							
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	実践日本語ⅡB						学期	後	期
担当教員	折田 真一	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
授業目的	卒業成果発表会の成功								
授業内容	卒業成果発表会の練習、再考、								
授業目標	発表会に向けた課題の克服								
使用テキスト	なし								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
16	卒業成果発表会のロードマップ確認	【事前】	ロードマップ準備						
		【事後】	各自の担当を考える						
16	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
16	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
16	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
16	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
18	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
18	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
18	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
18	卒業成果発表会	【事前】	準備を進める						
		【事後】	総括プリント						
評価項目/割合		評価内容							
評価基準	1. 課題 30%	提出率、ていねい度、完成度							
	2. 授業姿勢 30%	出席率、授業中の態度（積極性、参加度）、忘れ物の有無							
	3. テストその他 40%	受験、進学に係る資料の提出							
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他									

カリキュラム編成表(授業科目等の概要)

令和6年度 文化・教養専門課程(日本語学科1年半課程)													
科目区分①	科目区分②	年次	学期	分類			授業科目名	授業科目概要	授業時数	単位数	授業方法		
				必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技
専門	日本語の運用基礎能力を習得する	1	後期	○			総合日本語ⅠA	読む、聞く、書く、話すの4技能をバランスよく練習し、初級の基礎力構築を図る。特に文法の定着を図る。	300	20	○		
		2	前期	○			総合日本語ⅡA	読む、聞く、書く、話すの4技能をバランスよく練習し、中級の基礎力構築を図る。	120	8	○		
	日本語の総合的な運用能力を習得する	2	後期	○			総合日本語ⅡB	読む、聞く、書く、話すの4技能をバランスよく練習し、中級の基礎力構築を図る。	120	8	○		
		2	前期	○			聴解ⅡA	中級聴解能力を習得させ、日本語能力試験、日本留学試験聴解試験での高得点獲得を目指す。	60	4	○		
		2	後期	○			聴解ⅡB	中級聴解能力を習得させ、日本語能力試験、日本留学試験聴解試験での高得点獲得を目指す。	60	4	○		
		2	前期	○			読解ⅡA	中級読解能力を習得させ、日本語能力試験、日本留学試験読解試験での高得点獲得を目指す。	60	4	○		
		2	後期	○			読解ⅡB	中級読解能力を習得させ、日本語能力試験、日本留学試験読解試験での高得点獲得を目指す。	60	4	○		
		2	前期			○	作文ⅡA	中級記述能力を習得させ、日本留学試験小論文試験、大学小論文試験での高得点獲得を目指す。	30	2	○		
		2	後期			○	作文ⅡB	中級記述能力を習得させ、日本留学試験小論文試験、大学小論文試験での高得点獲得を目指す。	30	2	○		
		2	前期			○	会話ⅡA	中級発話能力を習得させ、日常生活は勿論、大学・専門学校入試における面接試験で評価される会話を身に付ける	30	2	○		
		2	後期			○	会話ⅡB	中級発話能力を習得させ、日常生活は勿論、大学・専門学校入試における面接試験で評価される会話を身に付ける	30	2	○		
	日本語学習サポート	1	後期			○	初級作文ⅠA	総合日本語ⅠAと連動し、身近な話題について書く練習をして、日本語基礎能力を上げる	30	2	○		
		1	後期			○	漢字トレーニングⅠA	基礎漢字1000字をマスターする。	30	2	○		
		2	前期			○	能力試験対策ⅡA	能力試験対策に特化した授業	30	2	○		
		2	後期			○	能力試験対策ⅡB	能力試験対策に特化した授業	30	2	○		
		2	前期			○	漢字トレーニングⅡA	中級漢字1500字をマスターする。	30	2	○		
	基礎教養科目の基礎力・応用力を養成する	1	後期			○	日本事情ⅠA	日本社会を生きる上での基礎的教養を身につけると同時に、総合科目の基礎力をつける。	30	2	○		
	生活に適應できる日本語能力を養成する	1	後期			○	生活日本語ⅠA	・日本での生活に必要な最低限の日本語を身につける ・地域に関心を持ち、地域連携活動に参加することで、コミュニケーション基礎力をつける。	60	4	○		
	進学するための情報収集と未来設計を日本語を使って行う	2	前期			○	実践日本語ⅡA	・進学に必要な文書の読解と文書作成のスキルを習得する。 ・地域活動を通して、フィールドワークに必要な総合的なコミュニケーション能力を身につける。	60	4	○		
		2	後期			○	実践日本語ⅡB	進学に必要な文書の読解と文書作成のスキルを習得する。 ・地域活動を通して、フィールドワークに必要な総合的なコミュニケーション能力を身につける。	60	4	○		
合計							20 科目	1260 単位時間	(84 単位)				

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
卒業要件：1200単位時間以上取得 ※単位でなく時間のみ GPA 該当なし 必修科目を取得していること	1 学年の学期区分	2 期
	1 学期の授業期間	18 週

科目名	総合日本語ⅠA						学期	前	期	期	
担当教員	山崎、鍛冶田、大田、永山、上下、土井	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	20		
学習目的	日本語の基礎(話す・聞く・読む・書くの4技能)を習得する。特に文法の定着を図る										
授業内容	日本語の初級文法、会話、読解、聴解をバランスよく学ぶ										
学習目標	初級の文法、語彙、表現を使って、コミュニケーションができる。簡単な文章が読め、内容が理解できる。										
使用テキスト	みんなの日本語初級Ⅰ、文型練習帳、初級で読めるトピック25、聴解タスク										
週数	授業計画					事前・事後の学習					
1	みんなの日本語初級Ⅰ 第1課、第2課					【事前】	各課の言葉、予習				
						【事後】	教科書問題、文型練習帳				
2	みんなの日本語初級Ⅰ 第3課、第4課、復習					【事前】	各課の言葉、予習				
						【事後】	教科書問題、文型練習帳				
3	みんなの日本語初級Ⅰ 第5課、第6課					【事前】	各課の言葉、予習				
						【事後】	教科書問題、文型練習帳				
4	みんなの日本語初級Ⅰ 第7課、復習					【事前】	各課の言葉、予習				
						【事後】	教科書問題、文型練習帳				
5	みんなの日本語初級Ⅰ 第8課、第9課					【事前】	各課の言葉、予習				
						【事後】	教科書問題、文型練習帳				
6	みんなの日本語初級Ⅰ 第10課、第11課					【事前】	各課の言葉、予習				
						【事後】	教科書問題、文型練習帳				
7	みんなの日本語初級Ⅰ 第12課、復習					【事前】	各課の言葉、予習				
						【事後】	教科書問題、文型練習帳				
8	みんなの日本語初級Ⅰ 第13課、14課					【事前】	各課の言葉、予習				
						【事後】	教科書問題、文型練習帳				
9	みんなの日本語初級Ⅰ 第15課、第16課、復習					【事前】	各課の言葉、予習				
						【事後】	教科書問題、文型練習帳				
10	みんなの日本語初級Ⅰ 第17課、第18課					【事前】	各課の言葉、予習				
						【事後】	教科書問題、文型練習帳				
11	みんなの日本語初級Ⅰ 第19課、復習					【事前】	各課の言葉、予習				
						【事後】	教科書問題、文型練習帳				
12	みんなの日本語初級Ⅰ 第20課、第21課					【事前】	各課の言葉、予習				
						【事後】	教科書問題、文型練習帳				
13	みんなの日本語初級Ⅰ 第22課、復習					【事前】	各課の言葉、予習				
						【事後】	教科書問題、文型練習帳				
14	みんなの日本語初級Ⅰ 第23課、第24課					【事前】	各課の言葉、予習				
						【事後】	教科書問題、文型練習帳				
15	みんなの日本語初級Ⅰ 第25課・復習					【事前】	各課の言葉、予習 教科書まとめ問題				
						【事後】	復習				
評価項目/割合		評価内容									
評価基準	1. 課題	30%	提出率、丁寧さ、完成度								
	2. 授業姿勢	30%	出席率、授業態度(積極性、参加度)								
	3. テストその他	40%	単元復習テスト、まとめテスト								
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。											
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験										

科目名	総合日本語 I B						学期	後 期	
担当教員	山崎、鍛冶田、大田、永山、上下、土井	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	20
学習目的	日本語の基礎(話す・聞く・読む・書くの4技能)を習得する。特に文法の定着を図る								
授業内容	日本語の初級文法、会話、読解、聴解をバランスよく学ぶ								
学習目標	初級の文法、語彙、表現を使って、コミュニケーションができる。簡単な文章が読め、内容が理解できる。								
使用テキスト	みんなの日本語初級Ⅱ、文型練習帳、初級で読めるトピック25、聴解タスク								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	みんなの日本語初級Ⅱ 第26課、第27課					【事前】	各課の言葉、予習		
						【事後】	教科書問題、文型練習帳		
2	みんなの日本語初級Ⅱ 第28課、第29課					【事前】	各課の言葉、予習		
						【事後】	教科書問題、文型練習帳		
3	みんなの日本語初級Ⅱ 第30課、復習					【事前】	各課の言葉、予習		
						【事後】	教科書問題、文型練習帳		
4	みんなの日本語初級Ⅱ 第31課、第32課					【事前】	各課の言葉、予習		
						【事後】	教科書問題、文型練習帳		
5	みんなの日本語初級Ⅱ 第33課、第34課					【事前】	各課の言葉、予習		
						【事後】	教科書問題、文型練習帳		
6	みんなの日本語初級Ⅱ 第35課、復習					【事前】	各課の言葉、予習		
						【事後】	教科書問題、文型練習帳		
7	みんなの日本語初級Ⅱ 第36課、第37課					【事前】	各課の言葉、予習		
						【事後】	教科書問題、文型練習帳		
8	みんなの日本語初級Ⅱ 第38課、第39課					【事前】	各課の言葉、予習		
						【事後】	教科書問題、文型練習帳		
9	みんなの日本語初級Ⅱ 第40課、復習					【事前】	各課の言葉、予習		
						【事後】	教科書問題、文型練習帳		
10	みんなの日本語初級Ⅱ 第41課、第42課					【事前】	各課の言葉、予習		
						【事後】	教科書問題、文型練習帳		
11	みんなの日本語初級Ⅱ 第43課、第44課					【事前】	各課の言葉、予習		
						【事後】	教科書問題、文型練習帳		
12	みんなの日本語初級Ⅱ 第45課、復習					【事前】	各課の言葉、予習		
						【事後】	教科書問題、文型練習帳		
13	みんなの日本語初級Ⅱ 第46課、第47課					【事前】	各課の言葉、予習		
						【事後】	教科書問題、文型練習帳		
14	みんなの日本語初級Ⅱ 第48課、第49課					【事前】	各課の言葉、予習		
						【事後】	教科書問題、文型練習帳		
15	みんなの日本語初級Ⅱ 第50課、復習					【事前】	各課の言葉、予習 教科書まとめ問題		
						【事後】	復習		
	評価項目/割合		評価内容						
評価基準	1. 課題	30%	提出率、丁寧さ、完成度						
	2. 授業姿勢	30%	出席率、授業態度(積極性、参加度)						
	3. テストその他	40%	単元復習テスト、まとめテスト						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験								

科目名	初級作文 I A						学期	前	期
担当教員	山崎、鍛冶田、大田、永山、上下、土井	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	既習の語彙や文型を使用し身近なテーマについて、学習者が自らが、全体構成や記述内容を工夫した作文を書く技能を身に付ける。								
授業内容	構成をフローチャート、モデル文により理解し、学習者同士の話し合いを通して、イメージを明確にし意欲的にテーマに沿った作文を書く。								
学習目標	既習の語彙や文型を的確に使用し、テーマに即した構成や内容を工夫した400字程度の作文を書くことができる。								
使用テキスト	みんなの作文(総合日本語のテキスト「みんなの日本語」に準拠したテキスト)								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
16	作文を書くための基礎として、平仮名や片仮名の正確な表記(書き順や形)を理解し、練習をする。					【事前】	平仮名、カタカナの予習プリント		
						【事後】	平仮名、片仮名プリントを反復練習		
16	ユニット1 自己紹介					【事前】	ユニット1 自己紹介のモデル文を読んでくる		
						【事後】	自己紹介文を書く		
16	ユニット2 私の部屋					【事前】	ユニット2 私の部屋のモデル文を読み、部屋の見取り図を書いてくる。		
						【事後】	私の部屋の作文を書く		
16	「私の部屋」の発表					【事前】	私の部屋の発表の準備 発表練習		
						【事後】	作文・発表の自己評価		
16	ユニット3 私の国・町					【事前】	ユニット3 私の国・町のモデル文をよんで、母国の人口、面積、観光地など		
						【事後】	私の国・町の作文		
17	「私の国・町」の発表					【事前】	私の国・町の発表の準備 発表の練習		
						【事後】	作文・発表の自己評価		
17	ユニット4 私の家族					【事前】	ユニット4 私の家族のモデル文を読む。家族の写真などを準備しておく。		
						【事後】	私の家族の作文		
17	「私の家族」の発表					【事前】	私の家族の発表の準備 発表練習		
						【事後】	作文・発表の自己評価		
17	ユニット5 週末					【事前】	ユニット5 週末のモデル文を読む。		
						【事後】	週末の作文を書く。		
17	ユニット6 はがき					【事前】	ユニット5のモデル文を読む		
						【事後】	はがきを書く		
18	ユニット7 プレゼント					【事前】	ユニット7 プレゼントのモデル文を読む。		
						【事後】	プレゼントの作文を書く		
18	「プレゼント」の発表					【事前】	プレゼントの発表の準備、発表練習		
						【事後】	作文・発表の自己評価		
18	ユニット8 旅行					【事前】	ユニット8 旅行のモデル文を読む		
						【事後】	旅行の作文を書く		
18	テーマ作文					【事前】			
						【事後】	テーマ作文を書く		
18	テーマ作文の発表					【事前】	テーマ作文の発表準備 発表練習		
						【事後】	作文・発表の自己評価		
		評価項目/割合			評価内容				
評価基準	1. 課題	30 %	提出状況 完成度 ていねいさ						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業中の態度(参加度・積極性)						
	3. テストその他	40 %	発表の結果						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験(7月、12月) 日本留学試験(記述)								

科目名	初級作文 I B						学期	後 期		
担当教員	山崎、鍛冶田、大田、永山、上下、土井	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	2	
学習目的	日本語でまとまりのある文、構成を意識した作文を書くスキルを身につける									
授業内容	モデル文を理解し、これを参考にしながら早い段階から、毎回一つのテーマについて作文を書く。									
学習目標	既習の語彙や文型を正しく使い、構成に注意して、あるテーマについて400字程度の作文が書けるようになること									
使用テキスト	やさしい作文									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
16	ユニット9 もし私が二人いたら					【事前】	ユニット9 もし私が二人いたら モデル文を読んでもくる			
						【事後】	「もし私が二人いたら」作文			
16	ユニット10 趣味					【事前】	ユニット10 趣味 モデル文を読んでもくる			
						【事後】	「趣味」作文			
16	ユニット11 楽しい1日					【事前】	ユニット11 楽しい1日 モデル文を読んでもくる			
						【事後】	「楽しい1日」作文			
16	ユニット12 日本でびっくりしたこと					【事前】	ユニット12 日本でびっくりしたこと モデル文を読んでもくる			
						【事後】	「日本でびっくりした」作文			
16	ユニット13 私の夢					【事前】	ユニット13 私の夢 モデル文を読んでもくる			
						【事後】	「私の夢」作文			
17	ユニット14 隣の人にひとこと					【事前】	ユニット14 隣の人にひとこと モデル文を読んでもくる			
						【事後】	「隣の人にひとこと」作文			
17	ユニット16 ごみ 国との比較					【事前】	ユニット16 ごみ 国との比較 モデル文を読んでもくる			
						【事後】	「ごみ 国との比較」作文			
17	ユニット17 交通 国との比較					【事前】	ユニット17 交通 国との比較 モデル文を読んでもくる			
						【事後】	「交通 国との比較」作文			
17	ユニット18 スマートフォン					【事前】	ユニット18 スマートフォン モデル文を読んでもくる			
						【事後】	ユニット18 スマートフォン			
17	「国との比較 スマートフォン」の発表					【事前】				
						【事後】	年賀状を書く			
18	ユニット19 私の周りの最近のニュース					【事前】	ユニット19 私の周りの最近のニュース モデル文を読んでもくる			
						【事後】	「私の周りの最近のニュース」作文			
18	ユニット20 私の国の有名な人					【事前】	ユニット20 私の国の有名な人 モデル文を読んでもくる			
						【事後】	「私の国の有名な人」作文			
18	テーマ作文					【事前】				
						【事後】	テーマ作文の下書き			
18	原稿用紙の使い方					【事前】	「テーマ作文」を見直してくる			
						【事後】	原稿用紙に「テーマ作文」を書いてくる			
18	テーマ作文の発表					【事前】	「テーマ作文」の発表の練習			
						【事後】				
評価項目/割合		評価内容								
評価基準	1. 課題	30 %	提出状況 完成度 ていねいさ							
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業中の態度(参加度 積極性)							
	3. テストその他	40 %	発表の結果							
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。										
授業実情	日本語能力試験 日本留学試験・記述									

科目名	漢字トレーニングⅠA						学期	前 期	
担当教員	藤 暁東	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	基礎漢字500字をマスター、日本語の理解を促進する。								
授業内容	教科書を使用 練習問題を中心に毎回30程度の漢字を覚える。								
学習目標	基礎漢字500字の読み書きを覚える。								
使用テキスト	PRACTICAL KANJI Vol.1								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
2	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
3	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
4	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
5	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
6	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
7	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
8	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
9	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
10	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
11	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
12	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
13	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
14	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
15	まとめテスト	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直し			【事後】	テスト見直し		
		評価項目/割合		評価内容					
評価基準	1. 課題	30%	課題の提出状況						
	2. 授業姿勢	30%	出席率、授業中の態度						
	3. テストその他	40%	確認テスト、復習テスト						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	漢字トレーニングⅠB						学期	後 期	
担当教員	藤 暁東	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	基礎漢字500字をマスター、日本語の理解を促進する。								
授業内容	教科書使用。練習問題を中心に毎回30程度の漢字を覚える。								
学習目標	基礎漢字500字の読み書きを覚える。								
使用テキスト	PRACTICAL KANJI Vol.2								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
2	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
3	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
4	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
5	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
6	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
7	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
8	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
9	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
10	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
11	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
12	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
13	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
14	確認テスト83個の漢字マスター	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直しとテスト準備			【事後】	テスト見直しとテスト準備		
15	総復習期末テスト	【事前】	テスト準備			【事前】	テスト準備		
		【事後】	テスト見直し			【事後】	テスト見直し		
評価項目/割合		評価内容							
1. 課題 30%		課題の提出状況							
2. 授業姿勢 30%		出席率、授業中の態度							
3. テストその他 40%		確認テスト、復習テスト							
		課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。							
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験(7月、12月)								

科目名	日本事情 I A						学期	前	期
担当教員	土井・山崎	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日本に対する理解を深め、有意義な留学生活を送るための一助とする。								
授業内容	平均的な日本人像と日本の地理について学習する。								
学習目標	日本での生活に必要な知識や技能を理解し、ルールやマナーを守れるようになる。日本の現代社会に関するいくつかの項目について理解し、答えることができるようになる。								
使用テキスト	日本総論 I								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
4	1課 新しい生活①異文化リカーブの理解と現状 ②自分と関係する場所の住所③外出時の注意事項 ④お金と物					【事前】	・1課を読んでくる。 口語彙調べ		
						【事後】	・住所や学校名など漢字で書く練習 口語彙調べHow to問題①		
5	2課 家の周り①学校の周辺の物と生活の関わり ②ゴミに関するルールと捨て方③郵便物と生活の関わり					【事前】	・2課を読んでくる。 口語彙調べゴミに関するものを持ってくる。		
						【事後】	・アパート・学校間にある物でわからない物の写真を撮ってくる。ゴミ出しルールについて		
6	3課 安全管理①交通ルールと道路標識 ②健康保険の役割と通院					【事前】	・3課を読んでくる。 口語彙調べ		
						【事後】	・道路標識の写真を撮ってくる。口語彙調べHow to問題②		
7	4課 家①日本の家の特徴とその意味②訪問先でのマナー					【事前】	・4課を読んでくる。 口語彙調べ		
						【事後】	・家の特徴に関する問題		
8	5課 食事①様々な日本食②食べ方におけるマナー					【事前】	・5課を読んでくる。 口語彙調べ		
						【事後】	・日本における食事のマナー問題		
9	プレゼンテーション「日本のここが（これが）わからない！」①①日本に来てからの様々な疑問の提示②解決事例を発表した					【事前】	・日本生活における疑問のリストアップ		
						【事後】	・プレゼンに使用する原稿、写真、資料の事前送信		
10	プレゼンテーション「日本のここが（これが）わからない！」②①プレゼンテーションのシナリオの検討②プレゼンテーショ					【事前】	・プレゼン原稿読み上げ練習		
						【事後】	・相互評価表の「感想欄」「今後の検討課題」についてまとめる。		
11	6課 アルバイト①留学生のアルバイトに係る遵守規定②アルバイトを始めるために必要な書類等③履歴書の記入					【事前】	・6課を読んでくる。 口語彙調べ		
						【事後】	・アルバイト注意事項チェックシートの記入口復習A (P26, 27)		
12	7課 日本の国土①日本のイメージ②日本の特徴					【事前】	・7課を読んでくる。 口語彙調べ		
						【事後】	・「日本という国」について感想文を書く。		
13	8課 ライフサイクル①日本の行事②日本人の一生					【事前】	・8課を読んでくる。 口語彙調べ		
						【事後】	・「日本と私の国の違い」について作文を書く。		
14	9課 文化①日本の伝統文化②日本人のレジャー					【事前】	・9課を読んでくる。 口語彙調べ		
						【事後】	・「私の国の伝統文化」について作文を書く。		
15	10課 制度①日本国憲法②日本の行政（三権分立と選挙）					【事前】	・10課を読んでくる。 口語彙調べ		
						【事後】	・「私の国の政治・制度」について作文を書く。		
16	11課 経済と産業①日本経済と家計②日本の産業と現状					【事前】	・11課を読んでくる。 口語彙調べ		
						【事後】	・「私の国の産業の特色」について作文を書く。		
17	12課 歴史①日本の歴史②有名な歴史上の人物とエピソード					【事前】	・12課を読んでくる。 口語彙調べ		
						【事後】	・「私の国の歴史」についてエピソードの一つを取り上げ、作文を書く。		
18	日本についてのまとめ①課別のミニテスト②日本についての感想発表					【事前】	・テスト対策（復習）		
						【事後】	・テストの再点検		
	評価項目/割合					評価内容			
評価基準	1. 課題 30 %		課題や各種書類の提出状況						
	2. 授業姿勢 30 %		出席率、授業中の態度、忘れ物の有無						
	3. テストその他 40 %		学内外の各種行事や活動への参加状況						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	生活日本語ⅠA						学期	前	期
担当教員	折田真一	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日本の様々なルールやマナーを理解し、日本の社会や学校生活にうまく適応できるようになる。								
授業内容	日本での生活、学校生活に必要な日本語と情報を提供し、マナー指導を行う。								
学習目標	ルールやマナーを守り、諸活動に参加できる。また私生活やバイト先でも安定した人間関係を維持し、日本の社会に順応する。								
使用テキスト	なし（適宜プリントなど）								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
16	能力試験対策1 13週の地域活動振り返り				【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える			
					【事後】	各自設定した日本語学習			
16	能力試験対策2 13週の地域活動振り返り				【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える			
					【事後】	各自設定した日本語学習			
16	能力試験対策3 13週の地域活動振り返り				【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える			
					【事後】	各自設定した日本語学習			
16	能力試験対策4 13週の地域活動まとめ				【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える			
					【事後】	各自設定した日本語学習			
16	能力試験対策5 13週の地域活動まとめ				【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える			
					【事後】	各自設定した日本語学習			
17	能力試験対策6 13週の地域活動まとめ				【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える			
					【事後】	各自設定した日本語学習			
17	能力試験対策7 13週の地域活動準備				【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える			
					【事後】	各自設定した日本語学習			
17	能力試験対策8 13週の地域活動準備				【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える			
					【事後】	各自設定した日本語学習			
17	能力試験対策9 13週の地域活動準備				【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える			
					【事後】	各自設定した日本語学習			
17	将来をデザインする1 圏域で活動する1日本語ミニテスト				【事前】	進路情報をよむ			
					【事後】	各自設定した日本語学習			
18	将来をデザインする2 圏域で活動する2日本語ミニテスト				【事前】	進路情報をよむ			
					【事後】	各自設定した日本語学習			
18	将来をデザインする3 圏域で活動する3日本語ミニテスト				【事前】	進路情報をよむ			
					【事後】	各自設定した日本語学習			
18	進路指導1 日本語ミニテスト				【事前】	進路情報をよむ			
					【事後】	各自設定した日本語学習			
18	進路指導2 日本語ミニテスト				【事前】	進路情報をよむ			
					【事後】	各自設定した日本語学習			
18	進路指導3 日本語ミニテスト				【事前】	進路情報をよむ			
					【事後】	各自設定した日本語学習			
	評価項目/割合		評価内容						
評価基準	1. 課題	30%	課題や各種書類の提出状況						
	2. 授業姿勢	30%	出席率、授業中の態度、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40%	学内外の各種行事や活動への参加状況						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	生活日本語 I A						学期	前 期	
担当教員	折田真一	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日本の様々なルールやマナーを理解し、日本の社会や学校生活にうまく適応できるようになる。								
授業内容	日本での生活、学校生活に必須の日本語と情報を提供し、マナー指導を行う。								
学習目標	ルールやマナーを守り、諸活動に参加できる。また私生活やバイト先でも安定した人間関係を維持し、日本の社会に順応する。								
使用テキスト	なし（適宜プリントなど）								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	生活に必要なルールとマナー1日本語CanDo紹介 自己分析					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	自己分析（CanDo）を各自する		
2	生活に必要なルールとマナー2目標設定（CanDo）					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	目標を設定する（CanDo）		
3	生活に必要なルールとマナー3地域活動紹介1目標確認（CanDo）学習項目設定					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	学習項目の設定		
4	生活に必要なルールとマナー4 地域活動紹介2 学習項目チェック					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
5	生活に必要なルールとマナー5 地域を知る1日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
6	生活に必要なルールとマナー6 地域を知る2日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
7	生活に必要なルールとマナー7 地域を知る3日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
8	生活に必要なルールとマナー8 地域を知る4日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
9	生活に必要なルールとマナー9 地域を知る5日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
10	将来をデザインする1 地域で活動する1日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
11	将来をデザインする1 地域で活動する2日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
12	将来をデザインする2 地域で活動する3日本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んでもくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
13	進路指導1日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
14	進路指導2日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
15	進路指導3日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
	評価項目/割合					評価内容			
評価基準	1. 課題	30 %	課題や各種書類の提出状況						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40 %	学内外の各種行事や活動への参加状況						
課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	生活日本語 I B						学期	後	期
担当教員	折田真一	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日本の様々なルールやマナーを理解し、日本の社会や学校生活にうまく適応できるようになる。								
授業内容	日本での生活、学校生活に必須の日本語と情報を提供し、マナー指導を行う。								
学習目標	ルールやマナーを守り、諸活動に参加できる。また私生活やバイト先でも安定した人間関係を維持し、日本の社会に順応する。								
使用テキスト	なし（適宜プリントなど）								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	地域貢献活動 1日本語CanDo 目標再設定					【事前】	SDGsについて復習		
						【事後】	目標設定シート作成		
2	地域貢献活動 2日本語CanDo 学習内容選定					【事前】	地学一体について復習		
						【事後】	学習内容シート完成		
3	地域貢献活動3 面接指導 1					【事前】	面接シート準備		
						【事後】	面接シート作成		
4	地域貢献活動4 面接指導 2					【事前】	オリエンテーション資料を読んてくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
5	地域貢献活動4 面接指導 2					【事前】	オリエンテーション資料を読んてくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
6	生活に必要なルールとマナー6 地域を知る 2 田本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んてくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
7	生活に必要なルールとマナー7 地域を知る 3 田本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んてくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
8	生活に必要なルールとマナー8 地域を知る 4 田本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んてくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
9	生活に必要なルールとマナー9 地域を知る 5 田本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んてくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
10	将来をデザインする 1 地域で活動する 1 田本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
11	将来をデザインする 1 地域で活動する 2 田本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
12	将来をデザインする 2 地域で活動する 3 田本語ミニテスト					【事前】	オリエンテーション資料を読んてくる		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
13	進路指導 1 田本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
14	進路指導 2 田本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
15	進路指導 3 田本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
	評価項目/割合					評価内容			
評価基準	1. 課題 30 %					課題や各種書類の提出状況			
	2. 授業姿勢 30 %					出席率、授業中の態度、忘れ物の有無			
	3. テストその他 40 %					学内外の各種行事や活動への参加状況			
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	生活日本語 I B						学期	後 期	
担当教員	折田真一	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日本の様々なルールやマナーを理解し、日本の社会や学校生活にうまく適応できるようになる。								
授業内容	日本での生活、学校生活に必須の日本語と情報を提供し、マナー指導を行う。								
学習目標	ルールやマナーを守り、諸活動に参加できる。また私生活やバイト先でも安定した人間関係を維持し、日本の社会に順応する。								
使用テキスト	なし（適宜プリントなど）								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
16	能力試験対策 1 15週の地域活動振り返り					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
16	能力試験対策 2 15週の地域活動振り返り					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
16	能力試験対策 3 15週の地域活動振り返り					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
16	能力試験対策 4 15週の地域活動まとめ					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
16	能力試験対策 5 15週の地域活動まとめ					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
17	能力試験対策 6 15週の地域活動まとめ					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
17	能力試験対策 7 15週の地域活動準備					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
17	能力試験対策 8 15週の地域活動準備					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
17	能力試験対策 9 15週の地域活動準備					【事前】	能力試験目標級の語彙を覚える		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
17	将来をデザインする 1 圏域で活動する 1 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
18	将来をデザインする 2 圏域で活動する 2 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
18	将来をデザインする 3 圏域で活動する 3 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
18	進路指導 1 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
18	進路指導 2 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
18	進路指導 3 日本語ミニテスト					【事前】	進路情報をよむ		
						【事後】	各自設定した日本語学習		
	評価項目/割合					評価内容			
評価基準	1. 課題 30 %		課題や各種書類の提出状況						
	2. 授業姿勢 30 %		出席率、授業中の態度、忘れ物の有無						
	3. テストその他 40 %		学内外の各種行事や活動への参加状況						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	総合日本語ⅡA						学期	前	期	期
担当教員	大田 千津	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	8	
学習目的	初中級の「読む・書く」「話す・聞く」の総合的な言語能力を身につける									
授業内容	初中級の文法、日本の文化や習慣を理解するための必要な表現を学ぶ									
学習目標	初中級文法・初中級表現を理解する N3合格									
使用テキスト	中級へ行こう									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	中級へ行こう 第1課	【事前】	第1課 単語練習 漢字の読み練習							
		【事後】	第1課 文型復習 音読練習							
2	中級へ行こう 第2課	【事前】	第2課 単語練習 漢字の読み練習							
		【事後】	第2課 文型復習 音読練習							
3	第1課 第2課 復習 日本語能力試験問題	【事前】	第1課 第2課 復習							
		【事後】	日本語能力試験問題							
4	中級へ行こう 第3課	【事前】	第3課 単語練習 漢字の読み練習							
		【事後】	第3課 文型復習 音読練習							
5	中級へ行こう 第4課	【事前】	第4課 単語練習 漢字の読み練習							
		【事後】	第4課 文型復習 音読練習							
6	第3課 第4課 復習 日本語能力試験問題	【事前】	第2課 第3課 復習							
		【事後】	日本語能力試験問題							
7	中級へ行こう 第5課	【事前】	第5課 単語練習 漢字の読み練習							
		【事後】	第5課 文型復習 音読練習							
8	中級へ行こう 第6課	【事前】	第6課 単語練習 漢字読み練習							
		【事後】	第6課 文型復習 音読練習							
9	第5課 第6課復習 日本語能力試験問題	【事前】	第5課 第6課 復習							
		【事後】	日本語能力試験問題							
10	中級へ行こう 第7課	【事前】	第7課 単語練習 漢字読み練習							
		【事後】	第7課 文型復習 音読練習							
11	中級へ行こう 第8課	【事前】	第8課 単語練習 漢字読み練習							
		【事後】	第8課 文型復習 音読練習							
12	第7課 第8課復習 日本語能力試験問題	【事前】	第7課 第8課 復習							
		【事後】	日本語能力試験問題							
13	中級へ行こう 第9課	【事前】	第9課 単語練習 漢字読み練習							
		【事後】	第9課 文型復習 音読練習							
14	中級へ行こう 第10課	【事前】	第10課 単語練習 漢字読み練習							
		【事後】	第10課 文型復習 音読練習							
15	第9課 第10課復習 日本語能力試験問題	【事前】	第9課 第10課 復習							
		【事後】	日本語能力試験問題							
評価項目/割合		評価内容								
評価基準	1. 課題	30 %	提出状況 完成度 ていねいさ							
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業中の態度(参加度 積極性)							
	3. テストその他	40 %	単元復習テスト							
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。										
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験									

科目名	総合日本語ⅡB						学期	後 期	
担当教員	山崎 真理子	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	8
学習目的	中上級の「読む・書く」「話す・聞く」の総合的な言語能力を身につけ、論理思考力、発信力を鍛える								
授業内容	中上級の文法、日本の文化や習慣を理解するための必要な表現を学ぶ。プレゼンテーション								
学習目標	中上級文法・中上級表現を理解する N3合格								
使用テキスト	東京大学教養学部のアカデミック・ジャパニーズ J-PEAK 中級								
週数							事前・事後の学習		
1	Unit 1 食べ物・飲み物の歴史	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
2	Unit 1 食べ物・飲み物の歴史	【事前】	プレゼンテーションの準備						
		【事後】	文型復習						
3	Unit 2 田舎に住むか・都会に住むか	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
4	Unit 2 田舎に住むか・都会に住むか	【事前】	作文の準備						
		【事後】	文型復習						
5	復習テスト 日本語能力試験対策	【事前】	日本語能力試験問題						
		【事後】	日本語能力試験問題						
6	Unit 4 日本各地の魅力	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
7	Unit 4 日本各地の魅力	【事前】	プレゼンテーションの準備						
		【事後】	文型復習						
8	Unit 5 新しい技術の影響	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
9	Unit 5 新しい技術の影響	【事前】	作文の準備						
		【事後】	文型復習						
10	復習テスト日本語能力試験対策	【事前】	日本語能力試験問題						
		【事後】	日本語能力試験問題						
11	Unit 6 やる気について	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
12	Unit 6 やる気について	【事前】	プレゼンテーションの準備						
		【事後】	文型復習						
13	Unit 8 生き物を守ろう	【事前】	新出単語予習						
		【事後】	音読練習						
14	Unit 8 生き物を守ろう	【事前】	作文の準備						
		【事後】	文型復習						
15	プレゼンテーション	【事前】	プレゼンテーションの練習						
		【事後】	プレゼンテーションの自己評価						
評価項目/割合		評価内容							
評価基準	1. 課題	30 %	提出状況 完成度 ていねいさ						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業中の態度(参加度 積極性)						
	3. テストその他	40 %	単元復習テスト プレゼンテーション						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験								

日本語学科		学科	2年課程				2	年 1組	
科目名	聴解ⅡA					学期	前	期	
担当教員	谷野 美代子	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	4
学習目的	既習の文法や語彙を確実に聞き取り、日常生活に応用できる総合的な聴解力と運用力を養う。								
授業内容	授業冒頭でキーとなる既習文法をまず復習し、その後問題文(基礎練習・会話文)を聴く。また、適宜能力試験模擬問題も聴く。								
学習目標	様々な聞き取り行動における運用能力を高める。最終的には日本語能力試験N3の合格を目指す。								
使用テキスト	新中級毎日の聞き取り50日上・下 JLPT聴解N3ポイント&プラクティス パターン別徹底ドリルN3								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
1	今期授業についてのオリエンテーション 毎日聞き取り1課 ポイント&プラクティス課題理解問題の解説と練習				【事前】				
					【事後】				
2	毎日の聞き取り2課 ポイント&プラクティス発話表現問題の解説と練習				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
3	毎日の聞き取り3課 ポイント&プラクティスポイント理解の問題解説と練習				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
4	毎日の聞き取り4課 ポイント&プラクティス発話表現の解説と練習				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
5	毎日の聞き取り5課 ポイント&プラクティス概要理解の問題。解説と練習				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
6	毎日の聞き取り6課 ポイント&プラクティス即時応答の解説と練習1回目				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
7	毎日の聞き取り7課 ポイント&プラクティス即時応答の解説と練習2回目				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
8	毎日の聞き取り8課 ポイント&プラクティス発話表現問題の解説と練習				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
9	毎日の聞き取り9課 ポイント&プラクティス概要理解問題の解説と練習				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
10	毎日の聞き取り10課 ポイント&プラクティス総合練習				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
11	毎日の聞き取り11課 ポイント&プラクティス模擬試験				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
12	毎日の聞き取り12課 徹底ドリルN3 課題理解				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
13	毎日の聞き取り13課 徹底ドリルN3ポイント理解				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
14	毎日の聞き取り14課 徹底ドリルN3 概要理解				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
15	毎日の聞き取り15課 徹底ドリルN3 発話表現				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
評価項目/割合			評価内容						
評価基準	1. 課題	30%	提出状況、完成度、ていねいさ						
	2. 授業姿勢	30%	出席率、授業中の態度(参加度、積極性)、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40%	定期テストの結果						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験(7月、12月)、日本留学試験(6月、11月)								

日本語 学科		2年課程				2		年 1組	
科目名	聴解ⅡB					学期	後		期
担当教員	谷野 美代子	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	4
学習目的	日本語能力試験の聴解問題対策、進学後の学校生活の中で様々な聞き取りに対応する								
授業内容	分野別の語彙を徹底的に習得し、能力試験の最新の出題傾向に対応した練習を行う								
学習目標	能力試験の聴解を身に着け、12月の能力試験に合格する。								
使用テキスト	毎日の聞き取り中上級・徹底ドリルN2・留学生のためのアカデミックジャパニーズ聴解中級								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
1	今後の講義についてのオリエンテーリング アカデミック1課 毎日の聞き取り1課 徹底ドリルN2				【事前】	スクリプトを流ちょうに読めるようにする			
					【事後】				
2	アカデミック2課 毎日の聞き取り2課 徹底ドリル				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】				
3	アカデミック3課 毎日の聞き取り3課 徹底ドリル				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】				
4	アカデミック4課 毎日の聞き取り4課 徹底ドリル				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】				
5	アカデミック5課 毎日の聞き取り5課 徹底ドリル				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】				
6	アカデミック6課 毎日の聞き取り6課 徹底ドリル				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】				
7	アカデミック7課 毎日の聞き取り7課 徹底ドリル				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】				
8	アカデミック8課 毎日の聞き取り8課 徹底ドリル				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】				
9	アカデミック9課 毎日の聞き取り9課 徹底ドリル				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】				
10	アカデミック10課 毎日の聞き取り10課 徹底ドリル				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】				
11	アカデミック11課 毎日の聞き取り11課 徹底ドリル				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】				
12	アカデミック12課 毎日の聞き取り12課 徹底ドリル				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】				
13	アカデミック13課 毎日の聞き取り13課 徹底ドリル				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】				
14	アカデミック14課 毎日の聞き取り14課 徹底ドリル				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】				
15	アカデミック15課 毎日の聞き取り15課 今学期のまとめ				【事前】	前回の復習、新出語の調べ			
					【事後】				
評価項目/割合			評価内容						
評価基準	1. 課題	30%	予習(新出語彙の意味を調べる)をしてあるか。スクリプト音読の完成度						
	2. 授業姿勢	30%	出席率、授業中の態度(積極性、参加度)、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40%	各終了後の復習テスト、留学試験結果、能力試験結果						
課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本留学試験(6月、11月)、日本語能力試験(7月、12月)								

科目名	読解ⅡA						学期	前 期	
担当教員	山崎真理子	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	4
学習目的	いろいろな読み物を通して、速く正解に読み取る力を身につける。日本社会についての知識を得るだけでなく、社会的なテーマについて自ら考えていく力を身につける。								
授業内容	読解のための技術を学ぶ								
学習目標	長文になれる N3読解がわかる								
使用テキスト	話す・書くにつながる日本語読解(中級) ポイント&プラクティス読解N3								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	第1課	ポイント&プラクティス読解N3 1課	【事前】	単語練習					
			【事後】	音読練習					
2	第2課	ポイント&プラクティス読解N3 2課	【事前】	単語練習					
			【事後】	音読練習					
3	第3課	ポイント&プラクティス読解N3 3課	【事前】	単語練習					
			【事後】	日本語能力試験問題					
4	第1課～第3課復習テスト	ポイント&プラクティス読解N3 4課	【事前】	第1課～第3課復習					
			【事後】	日本語能力試験問題					
5	第4課	ポイント&プラクティス読解N3 5課	【事前】	単語練習					
			【事後】	音読練習					
6	第5課	ポイント&プラクティス読解N3 6課	【事前】	単語練習					
			【事後】	音読練習					
7	第6課	ポイント&プラクティス読解N3 7課	【事前】	単語練習					
			【事後】	音読練習					
8	第4課～第6課復習テスト	ポイント&プラクティス読解N3 8課	【事前】	第4課～第6課復習					
			【事後】	日本語能力試験問題					
9	第7課	ポイント&プラクティス読解N3 9課	【事前】	単語練習					
			【事後】	音読練習					
10	第8課	ポイント&プラクティス読解N3 10課	【事前】	単語練習					
			【事後】	音読練習					
11	第9課	ポイント&プラクティス読解N3 11課	【事前】	単語練習					
			【事後】	音読練習					
12	ポイント&プラクティス読解N3 12課	日本語能力試験対策	【事前】	第10～12課 復習					
			【事後】	日本語能力試験問題					
13	日本語能力試験対策		【事前】	日本語能力試験問題					
			【事後】	日本語能力試験問題					
14	第10課		【事前】	単語練習					
			【事後】	音読練習					
15	第7課～第10課復習テスト		【事前】	第7課～第10課 復習					
			【事後】	日本語能力試験問題					
	評価項目/割合			評価内容					
評価基準	1. 課題	30 %	提出状況 完成度 ていねいさ						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業中の態度(参加度 積極性)						
	3. テストその他	40 %	単元復習テスト						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験								

科目名	読解ⅡB						学期	前 期	
担当教員	山崎真理子	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	必修	単位数	4
学習目的	いろいろな読み物を通して、速く正解に読み取る力を身につける。日本社会についての知識を得るだけでなく、社会的なテーマについて自ら考えていく力を身につける。								
授業内容	読解のための技術を学ぶ								
学習目標	長文になれる N3読解がわかる								
使用テキスト	留学生の日本語読解編								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
1	第1課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
2	第2課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
3	第3課	【事前】	単語練習						
		【事後】	日本語能力試験問題						
4	第1課～第3課復習テスト 日本語能力試験対策	【事前】	第1課～第3課復習						
		【事後】	日本語能力試験問題						
5	第4課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
6	第5課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
7	第6課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
8	第4課～第6課復習テスト 日本語能力試験対策	【事前】	第4課～第6課復習						
		【事後】	日本語能力試験問題						
9	第7課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
10	第8課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
11	第9課	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習						
12	第7課～第9課復習テスト 日本語能力試験対策	【事前】	第7課～第9課 復習						
		【事後】	日本語能力試験問題						
13	第10課 プレゼンテーションの準備	【事前】	単語練習						
		【事後】	音読練習 プレゼンテーションの準備						
14	第11課 プレゼンテーションの準備	【事前】	単語練習 プレゼンテーションの準備						
		【事後】	音読練習 プレゼンテーションの練習						
15	第10課～第11課復習テスト プレゼンテーション	【事前】	第10課～第11課 復習 プレゼンテーションの練習						
		【事後】	プレゼンテーションの振り返り						
	評価項目/割合				評価内容				
評価基準	1. 課題	30 %	提出状況 完成度 ていねいさ						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業中の態度(参加度 積極性)						
	3. テストその他	40 %	単元復習テスト						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験								

科目名	作文ⅡA						学期	前 期		
担当教員	上下、大田、谷野、山崎	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2	
学習目的	日常生活や進学準備のために、多面的な作文能力を身につける									
授業内容	テーマをもとに書かれたモデル文を読み、初中級程度の文法と語彙を使って文章を書く。200字程度から始め、最終的には400字程度の長文を書く。									
学習目標	身近なテーマについて400字程度の文章がかける。また自分の意見を、理由を示しながら論理的に書くことができる。									
使用テキスト	学ぼう! にほんご 作文練習帳									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	第1節						【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
							【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
2	第1節						【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
							【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
3	第2節						【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
							【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
4	第2節						【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
							【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
5	第3節						【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
							【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
6	第3節						【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
							【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
7	第4節						【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
							【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
8	第4節						【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
							【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
9	第5節						【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
							【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
10	第5節						【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
							【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
11	第6節						【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
							【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
12	第6節						【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
							【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
13	第7節						【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
							【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
14	第7節						【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
							【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
15	第1節～第7節の復習						【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる		
							【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する		
	評価項目/割合			評価内容						
評価基準	1. 課題	30 %	提出状況、完成度、ていねいさ							
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度(参加度、積極性)、忘れ物の有無							
	3. テストその他	40 %	定期テスト							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本留学試験(6月、11月) 日本語留学試験(7月、12月)									

科目名	作文ⅡB						学期	後 期	
担当教員	上下、大田、谷野、山崎	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	日常生活や進学準備のために、多面的な作文能力を身につける								
授業内容	テーマをもとに書かれたモデル文を読み、初中級程度の文法と語彙を使って文章を書く。200字程度から始め、最終的には400字程度の長文を書く。								
学習目標	身近なテーマについて400字程度の文章がかける。また自分の意見を、理由を示しながら論理的に書くことができる。								
使用テキスト	学ぼう! にほんご 作文練習帳								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
1	第8節				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			
					【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する			
2	第8節				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			
					【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する			
3	第9節				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			
					【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する			
4	第9節				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			
					【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する			
5	第10節				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			
					【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する			
6	第10節				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			
					【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する			
7	第11節				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			
					【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する			
8	第11節				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			
					【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する			
9	第12節				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			
					【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する			
10	第12節				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			
					【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する			
11	第13節				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			
					【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する			
12	第13節				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			
					【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する			
13	第14節				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			
					【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する			
14	第14節				【事前】	モデル文「読んでみよう」の新出単語の意味を調べてくる			
					【事後】	テーマ作文を完成させる、清書する			
15	第8節～第14節の復習				【事前】	テーマにあった作文材料を集めておく			
					【事後】	春休みの課題			
評価項目/割合		評価内容							
評価基準	1. 課題	30 %	提出状況、完成度、ていねいさ						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度(参加度、積極性)、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40 %	課題完成度、留学試験記述						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	大学、専門学校の受験(小論文、作文)								

科目名	会話ⅡA						学期	前 期	
	上下 友佳理	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	実際のコミュニケーション場面で「できる」ことを増やす。異なる文化を理解し尊重する姿勢を培う。								
授業内容	具体的な文脈や場面と結びつけながら、コミュニケーション達成に必要な知識・能力を学習する。								
学習目標	談話構成を考えながら、自分の考えや意見を述べることができる。場面や人間関係に合わせた適切なやりとりをすることができる。								
使用テキスト	まるごと 日本のことばと文化 中級1								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	今後の講義についてのオリエンテーリング トピック1	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
2	トピック1	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
3	トピック1	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
4	トピック2	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
5	トピック2	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
6	トピック2	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
7	トピック3	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
8	トピック3	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
9	トピック3	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
10	復習・テスト	【事前】	トピック1-3復習						
		【事後】	トピック1-3復習						
11	トピック4	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
12	トピック4	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
13	トピック4	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
14	トピック5	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
15	トピック5	【事前】	語彙						
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成						
		評価項目/割合			評価内容				
評価基準	1. 課題	30 %	提出率 丁寧さ 完成度						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 参加度 積極性						
	3. テストその他	40 %	小テスト 単元テスト まとめテスト						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験・大学、専門学校の受験(面接)								

科目名	会話ⅡB						学期	後 期	
担当教員	上下 友佳理	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	実際のコミュニケーション場面で「できる」を増やす。異なる文化を理解し尊重する姿勢を培う。								
授業内容	具体的な文脈や場面と結びつけながら、コミュニケーション達成に必要な知識・能力を学習する。								
学習目標	談話構成を考えながら、自分の考えや意見を述べることができる。場面や人間関係に合わせた適切なやりとりをすることができる。								
使用テキスト	まるごと 日本のことばと文化 中級1								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
1	トピック5	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
2	トピック6	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
3	トピック6	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
4	トピック6	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	トピック4-6復習		
5	復習・テスト	【事前】	トピック4-6復習			【事後】	トピック4-6復習		
		【事後】	トピック4-6復習			【事前】	語彙		
6	トピック7	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
7	トピック7	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
8	トピック7	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
9	トピック8	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
10	トピック8	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
11	トピック8	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
12	トピック9	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
13	トピック9	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	語彙		
14	トピック9	【事前】	語彙			【事後】	語彙、表現復習、会話文作成		
		【事後】	語彙、表現復習、会話文作成			【事前】	トピック7-9復習		
15	復習・テスト	【事前】	トピック7-9復習			【事後】	トピック7-9復習		
		【事後】	トピック7-9復習						
評価項目/割合		評価内容							
評価基準	1. 課題	30 %	提出率 丁寧さ 完成度						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 参加度 積極性						
	3. テストその他	40 %	小テスト 単元テスト まとめテスト						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験・大学、専門学校の受験(面接)								

科目名	能力試験対策ⅡA							学期	前 期	
担当教員	上下 友佳理	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2	
学習目的	N2、N3、N4取得									
授業内容	試験問題演習									
学習目標	各自目標級の言語知識(文字・語彙・文法・読解)・聴解スコアを70%まで取れる									
使用テキスト	日本語能力試験対策問題集									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	今後の講義についてのオリエンテーリング 問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
2	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
3	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
4	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
5	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
6	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
7	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
8	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
9	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
10	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
11	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
12	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
13	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
14	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
15	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
		評価項目/割合	評 価 内 容							
評 価 基 準	1. 課 題	30 %	提出率 提出期限 添削後の仕上げの提出 丁寧さ							
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業態度(積極性、参加度) 課題ファイルの整理、忘れ物の有無							
	3. テストその他	40 %	小テスト、能力試験成績							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・ 課外授業実 施予定・そ 他	日本語能力試験(7月、12月)									

科目名	能力試験対策ⅡB							学期	後 期	
担当教員	上下 友佳理	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2	
学習目的	N2、N3、N4取得									
授業内容	試験問題演習									
学習目標	各自目標級の言語知識(文字・語彙・文法・読解)・聴解スコアを70%まで取れる									
使用テキスト	日本語能力試験対策問題集									
週数	授業計画					事前・事後の学習				
1	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
2	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
3	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
4	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
5	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
6	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
7	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
8	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
9	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
10	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
11	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
12	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
13	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
14	問題演習	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
15	模擬試験	【事前】								
		【事後】	問題を解いてくる							
		評価項目/割合			評 価 内 容					
評価基準	1. 課題	30 %	提出率 提出期限 添削後の仕上げの提出 丁寧さ							
	2. 授業姿勢	30 %	出席率 授業態度(積極性、参加度) 課題ファイルの整理、忘れ物の有無							
	3. テストその他	40 %	小テスト、能力試験成績							
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。									
目標検定・課外授業実施予定・その他	日本語能力試験(7月、12月)									

科目名	漢字トレーニングⅡA						学期	前 期	
担当教員	蔣 暁東	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
学習目的	基礎漢字1000字をマスター、日本語の理解を促進する。								
授業内容	プリント使用。練習問題を中心に毎回80の漢字を覚える。								
学習目標	基礎漢字1000字の読み書きを覚える。								
使用テキスト	なし								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
2	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
3	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
4	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
5	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
6	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
7	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
8	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
9	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
10	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
11	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
12	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
13	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
14	確認テスト80個の漢字マスター	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直しとテスト準備						
15	総復習期末テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
評価項目/割合		評価内容							
評価基準	1. 課題	30 %	課題や各種書類の提出状況						
	2. 授業姿勢	30 %	出席率、授業中の態度、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40 %	学内外の各種行事や活動への参加状況						
	課題・テスト(その他検定など)はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	実践日本語ⅡA						学期	前	期
担当教員	折田 真一	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
授業目的	N2レベル突破、学校認定の学校への進学実現、地域貢献活動の目標達成、								
授業内容	N2レベル突破のための日本語学習、進学指導、地域貢献活動								
授業目標	N2レベル以上合格、学校認定の学校への進学、地域貢献活動の目標にむけた活動実現								
使用テキスト	特に定めない。適宜、自作資料を活用								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
1	基礎日本語力テスト 進学のアウトライン	【事前】	テスト事前学習						
		【事後】	自分なりの進学の意義をまとめる						
2	基礎日本語力テスト 自己分析	【事前】	テスト事前学習						
		【事後】	自己分析シートを書いてくる						
3	SDGsと地学一体の理解 地域貢献活動のロードマップ CanDoの目標設定について	【事前】	SDGs事前調べ						
		【事後】	自己分析シートを完成させる						
4	地域貢献活動1 Cando 評価表チェック	【事前】	目標設定シート記入						
		【事後】	評価表完成						
5	地域貢献活動2 CanDo 目標設定	【事前】	評価表完成						
		【事後】	目標シート記入						
6	地域貢献活動3 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
7	地域貢献活動4 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
8	地域貢献活動5 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
9	地域貢献活動6 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
10	地域貢献活動7 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
11	地域貢献活動8 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
12	地域貢献活動9 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
13	地域貢献活動10 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
14	地域貢献活動11 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
15	地域貢献活動12 日本語基礎力テスト CanDo評価チェック	【事前】	テスト準備						
		【事後】	チェック表の完成						
	評価項目/割合		評価内容						
評価基準	1. 課題	30%	提出率、ていねい度、完成度						
	2. 授業姿勢	30%	出席率、授業中の態度（積極性、参加度）、忘れ物の有無						
	3. テストその他	40%	受験、進学に係る資料の提出						
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検 定・課外 授業実施 予定・そ の他									

科目名	実践日本語ⅡB						学期	後	期
担当教員	折田 真一	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
授業目的	N2レベル突破、学校認定の学校への進学実現、地域貢献活動の目標達成、								
授業内容	N2レベル突破のための日本語学習、進学指導、地域貢献活動								
授業目標	N2以上合格、学校認定の学校への進学、地域貢献活動の目標にむけた活動実現								
使用テキスト	特に定めない。適宜、自作資料を活用								
週数	授業計画				事前・事後の学習				
1	基礎日本語力テスト 進学のアウトライン	【事前】	テスト事前学習						
		【事後】	自分なりの進学の意義をまとめる						
2	基礎日本語力テスト 自己分析	【事前】	テスト事前学習						
		【事後】	自己分析シートを書いてくる						
3	SDGsと地学一体の理解 地域貢献活動のロードマップ CanDoの目標設定について	【事前】	SDGs事前調べ						
		【事後】	自己分析シートを完成させる						
4	地域貢献活動1 Cando 評価表チェック	【事前】	目標設定シート記入						
		【事後】	評価表完成						
5	地域貢献活動2 CanDo 目標設定	【事前】	評価表完成						
		【事後】	目標シート記入						
6	地域貢献活動3 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
7	地域貢献活動4 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
8	地域貢献活動5 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
9	地域貢献活動6 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
10	地域貢献活動7 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
11	地域貢献活動8 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
12	地域貢献活動9 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
13	地域貢献活動10 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
14	地域貢献活動11 日本語基礎力テスト	【事前】	テスト準備						
		【事後】	テスト見直し						
15	地域貢献活動12 日本語基礎力テスト CanDo評価チェック	【事前】	テスト準備						
		【事後】	チェック表の完成						
	評価項目/割合	評価内容							
評価基準	1. 課題 30%	提出率、ていねい度、完成度							
	2. 授業姿勢 30%	出席率、授業中の態度（積極性、参加度）、忘れ物の有無							
	3. テストその他 40%	受験、進学に係る資料の提出							
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検 定・課外 授業実施 予定・そ の他									

科目名	実践日本語ⅡA						学期	前	期
担当教員	折田 真一	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
授業目的	卒業成果発表会の基礎情報の獲得								
授業内容	三ヶ・戸破地区のフィールドワーク								
授業目標	活動項目の達成								
使用テキスト	なし								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
16	卒業成果発表会のロードマップ確認	【事前】	ロードマップ準備						
		【事後】	各自の担当を考える						
16	地域フィールドワーク計画の共有	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
16	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
16	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
16	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
18	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
18	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
18	地域フィールドワーク実施	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
18	活動の総括	【事前】	準備を進める						
		【事後】	総括プリント						
評価項目/割合		評価内容							
評価基準	1. 課題 30%	提出率、ていねい度、完成度							
	2. 授業姿勢 30%	出席率、授業中の態度（積極性、参加度）、忘れ物の有無							
	3. テストその他 40%	受験、進学に係る資料の提出							
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他									

科目名	実践日本語ⅡB						学期	後	期
担当教員	折田 真一	科目区分	専門	授業方法	講義	履修分類	自由選択	単位数	2
授業目的	卒業成果発表会の成功								
授業内容	卒業成果発表会の練習、再考、								
授業目標	発表会に向けた課題の克服								
使用テキスト	なし								
週数	授業計画					事前・事後の学習			
16	卒業成果発表会のロードマップ確認	【事前】	ロードマップ準備						
		【事後】	各自の担当を考える						
16	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
16	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
16	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
16	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
17	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
18	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
18	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
18	卒業成果発表会の準備・練習	【事前】	準備を進める						
		【事後】	準備を進める						
18	卒業成果発表会	【事前】	準備を進める						
		【事後】	総括プリント						
評価項目/割合		評価内容							
評価基準	1. 課題 30%	提出率、ていねい度、完成度							
	2. 授業姿勢 30%	出席率、授業中の態度（積極性、参加度）、忘れ物の有無							
	3. テストその他 40%	受験、進学に係る資料の提出							
	課題・テスト（その他検定など）はそれぞれ20%以上とし、授業姿勢は30%とする。								
目標検定・課外授業実施予定・その他									